

第20回年次大会

2011年度の運動方針を補強し決定

連合新潟

第237号 2010.11.15
 日本労働組合総連合会
 新潟県連合会
 〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
 TEL025(281)7555
 FAX025(281)7556
 発行人 江花和郎
 題字 宇宮崎風穂
 定価 1部5円

購読料は会費を含む

11月の主な活動

- 5日 連合新潟第20回年次大会
- 12日 女性委員会四役会議
- 13日 土曜相談会
医療部門連絡会交流研修会
- 17日 第1回四役会議
- 24日 第1回執行委員会
- 24日 朝街宣(新潟駅前)
- 27日 女性委員会総会
青年委員会総会
- 29日 県知事要請



JAM新潟 大場代議員



JP労組 星野代議員



電力総連 米山代議員

連合新潟は一月五日、代議員、役員、来賓など約一八〇人が参加し、新潟市で第二〇回年次大会を開き、「すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう」をスローガンとする、二〇一一年度活動計画、勤労福祉会館の維持管理の具体的対応などを満場一致決定しました。

第二〇回年次大会は、昨年の定期大会で決定した二一年間の運動方針を補強し、二〇一一年度の活動を決定するとともに、連合新潟など多くの労働組合が入居する「勤労福祉会館」が勤労



連合運動への結集を訴える江花会長あいさつ

者のより所としての役割を發揮していくために、会館の管理・運営を担当する労働協から「長期修繕計画」の提起を受けて、連合新潟の具体的対応を決める重要な機関会議です。

二〇一一年度活動計画では、JAM新潟・大場代議員から、「連合新潟には、非正規を含めた取り組み、中小への支援、世論に左右されない選挙対策、情報発信で多くの人が参加できる取り組みをお願いしたい」

2011年度地協年次総会(2010年11・12月)

地協名	月日	開始時間	会場
下越	12月4日(出)	13:00~	新潟東映ホテル
新潟	12月1日(水)	18:30~	ガレソンホール
佐渡	11月24日(水)	18:30~	新潟交通ビル6階
県央	11月28日(日)	14:00~	県央サウナコア7階 マルチメディアホール
中越	11月19日(金)	14:00~	ホテル ニューオータニ長岡
柏崎	12月20日(月)	18:00~	産業文化会館3階 大ホール
上越	11月19日(金)	15:00~	ロワジールホテル 上越

大会後の交流懇親会は、泉田県知事、篠田新潟市長、国会・県会議員など多くの



動労福祉会館の維持・管理に對しては、電力総連・米山代議員から賛成の立場で「労協と連携し、公平性・透明性ある取り組みを求めたい」との発言があり、その点も含め周知・相談しながら取り組んでいくことを確認しました。

勤労福祉会館の維持・管理に對しては、電力総連・米山代議員から賛成の立場で「労協と連携し、公平性・透明性ある取り組みを求めたい」との発言があり、その点も含め周知・相談しながら取り組んでいくことを確認しました。

来賓の参加により開催、すべての日程を終了しました。今大会で鈴木誠一執行委員長(サーピス・流通連合)が九年四ヶ月の連合新潟役員にピリオドを打ち、表彰規程により表彰されました。鈴木さんには、今後とも連合新潟推薦の労働審判員として協力いただきます。

連合新潟の街宣活動に参加しよう!

- ・希望と安心の社会づくりキャンペーン
11月24日(水)
7:45~8:15
新潟駅前
- ・ワークライフバランス憲章
12月18日(土)
12:00~13:00
万代シティ

【お知らせ】
 ・連合・年末全国一斉相談ダイヤルの実施
11月6日(月)~7日(水) 10:00~19:00
0120-154-052 (フリーダイヤル)
 ・連合新潟秋のキャンペーン
最低賃金の周知
連合号が県内のあなただけの地域を街宣しました。連合新潟HPをクリックしてご覧下さい。
アドレスはこのページ下段参照

愛のカンパ

大規模災害への支援

連合新潟 愛のカンパ運動 (11/1~1/31)
地域協議会へ募金をお寄せ下さい。

連合ユースラリー参加 全国の青年と交流

連合ユースラリーって何だろう?と思いつつも、ヤマハリゾートつま恋へ、期待に胸を膨らませながらの現地入りでした。

全国の連合青年組合員およそ三〇〇人が参加しました。一〇人、三〇班に分かれ同じ班のメンバーは、三日間、行動を共にする仲間です。

この三日間では、まず連合二〇周年記念作成のDVDによる、連合の歴史を学習しました。

今は当たり前のよう存在している連合ですが、統一フレースのもと、連合役員員の心得を学ぶ機会が、六クラスに分かれての分科会では、私自身、労働組合が政治に取り組みたいので、勉強する機会でした。

国会対策局長森原さんの講義で印象的だったのは、森原さん政治に取り組む意義を理解するのに時間を要したという言葉です。政治に興味がないのは、現状に不満がないため、問題を抱えている人のためにも、政治に声を届けることが出来る今の環境を大事にして欲しいという言葉が心に残りました。

ウオークラリーは、各班対抗でヤマハリゾートつま恋の敷地内にあるチェックポイントを探して、そこに設置された問題を解きながら、ゴールを目指しました。

最後は、グループ発表。みんなで自分の意見を挙げて資料まとめを行いました。各班、楽しかったという気持ちを表現するアイデア満載の発表でした。

夜の参加者交流会がとても楽しく、鮮明に記憶に残っています。

初日の「CS(顧客満足)はES(従業員満足)から」をテーマに、CS・ESを軸に、私今後、CS・ESを心掛けてコミュニケーションを実行しようと思います。

横田修一・渡辺直司(電機連合三洋電機労組)

